

新横浜出張所だより

京浜河川のHPは <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>

国土交通省関東地方整備局
京 浜 河 川 事 務 所
新 横 浜 出 張 所 発 行
電 話 0 4 5 - 4 7 6 - 5 0 0 3
2012年06月12日【第27号】

出水期を迎えるに当たり、水門や橋梁など履行検査を行いました



橋梁の検査をしています

新横浜出張所では、6月からの出水期を迎えるに当たり、災害防止を目的として、許可工作物（河川管理者以外が設置した構造物）が適正に管理されているかどうかの検査（「履行検査」と言います）を5月15日から31日の間で、7日間行いました。

履行検査では、出水時期に水門の開閉が出来るかどうか、橋梁の取り付け部（橋台）等が傷んでいないかなどの確認を行いました。

この中で、施設管理上支障があるものに対しては、改善の指導を行っています。

『スマホ』でXバンドMPLレーダの雨域が良く見えます



スマホで雨域をゲット

近年、神戸市の都賀川や金沢市の浅野川など、局地的な大雨（ゲリラ豪雨）や集中豪雨による浸水被害が頻発しています。このため国土交通省では、このような水害に対し適切な水防活動や河川管理を行うため、3大都市圏等（関東、北陸、中部、近畿）に11基のXバンドMPLレーダを設置しました。

関東地方整備局管内では、平成22年7月から試験運用を開始しました。

このレーダで見る雨域は、パソコンだけでなくスマホでも見る事ができます。空が黒くなってきたら、雨域がどんな動きをしているのか確認し、早めに豪雨対策を行いましょう。

<http://www.river.go.jp/xbandrader/>

台風 ゲリラ豪雨に備え ケイヒンモバイルをゲットしよう

京浜河川事務所で持っている河川の水位や流域の雨量データなどを集約して見られる携帯電話専用情報サイトのことを「ケイヒンモバイル」と呼んでいます。

この他にも、パソコンでは京浜河川事務所のHPより多摩川・鶴見川・相模川に関する、リアルタイムの水位・雨量情報や河川監視カメラ映像、洪水ハザードマップ、浸水想定区域図など各種防災情報を見ることが出来ます。

携帯電話や公衆電話からも自動音声応答での「水位・雨量情報等」を聞くことが出来ます。

全流域電話応答 045-503-1648

<http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/m/>



現在のケイヒンモバイル（携帯）の提供画面はこのようになっています。

多摩川、鶴見川、相模川の主要地点の情報をリアルタイムで見ることが出来ます。

- 河川監視カメラ（静止画です）
- 河川の水位
- 流域の雨量
- レーダ雨量計の画像
- 気象庁発表の気象警報・注意報

さらに、マルチコールに登録すると3河川の水位・雨量が規定値を超えると、その情報を受信することが出来ます。

その他、KeihinKids（ケイヒンキッズ）という子供向けサイトへもリンクしております。

川崎市幸区の南加瀬江川町内会・辻町内会の皆さんによる矢上川・鶴見川のクリーン作戦



川崎市では、毎年5月30日（ゴミゼロ）前後の日曜日に多摩川のクリーン作戦を実施しています。このクリーン作戦に矢上川沿い自治会（南加瀬江川町内会）も代表を送っていました。しかし、昨年より身近な河川で清掃活動を行うことを決め実施しています。

今年は、矢上川で6月3日（日）にゴミ清掃を実施して下さいました。参加者は約40名で10時に集合し、八兵衛橋から矢上川橋まで清掃活動を実施しました。

また、南加瀬辻町内会も20年以上続けている鶴見川などの清掃活動を5月27日（日）に実施して下さいました。参加者は96名で、その内約30名が鶴見川の鷹野大橋から加瀬樋管（水門）まで護岸上の草取りも行う清掃活動を実施しました。

リバーシビックマネージャーの募集を6月15日まで行っています

第7期のリバーシビックマネージャー （略称 RCM）を募集しています

対象河川

多摩川（河口～万年橋【青梅市】まで）

鶴見川（河口～第3京浜橋梁）

相模川（河口～神川橋）

任 期

平成24年7月1日～平成26年6月30日

詳細については、担当部署に問い合わせるかホームページをご覧ください。

担当部署

占用調整課【045-503-4015（直通） RCM 担当】

HP http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index058.html

京浜河川事務所では、平成12年度よりリバーシビックマネージャー（川の市民管理者）制度をつくり、市民と行政の協働によるより良い河川の維持管理に取り組んでいます。現在、第6期リバーシビックマネージャーの方々（61名）に活動して頂いています。

今回、平成24年7月から活動して頂ける方を募集しています。

概要は、左記のとおりです。

リバーシビックマネージャーは、日ごろ河川を利用する際、担当する河川（区域）をボランティアで見守っていただき、気付いた点や河川に対する意見などを京浜河川事務所に連絡していただきます。

詳しくは、京浜河川事務所占用調整課まで

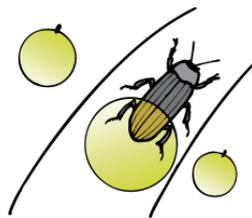
あ と が き

先般、6月9日（土）の夕方、鶴見川多目的遊水地で「ホタル観察会」がありました。約50名の方が参加し、慶応義塾大学の岸先生から「ホタルのお話」を聞き、皆んなで遊水地内へ観察に行きました。

今年も遊水地内にホタルを放した野球場とサッカー場の間の水路で、ホタルを見ることが出来ました。6月中旬までは、この水路付近で見ることが出来るようです。

これから梅雨期、台風期と大雨が降りやすい時期が続きます。

京浜河川事務所では、流域の雨量情報や河川の水位情報など発信しています。鶴見川を利用されている皆さんは、パソコンやスマホ、携帯電話で情報入手してください。



『新横浜出張所だより』編集長（上林喜美夫）

鶴見川のアユは今年も元気です（鶴見川流域水族館）

JR小机駅の近くにある、地域防災施設鶴見川流域センターは、流域にお住まいの皆様への情報発信施設として、また、洪水や地震時の防災拠点となる施設です。6月1日からアユが解禁されたことから鶴見川のアユの展示を行っています。



6月1日から10月14日まで展示予定

【毎週火曜日が休館日です】
住所 横浜市港北区小机町2081
電話 045-475-1998
（鶴見川流域センター直通）